

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	一般社団法人子育て園ぽかぽか		
○保護者評価実施期間	2025年10月1日 ～ 2025年11月8日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24 (回答者数)	18
○従業者評価実施期間	2025年10月1日 ～ 2025年11月8日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者とのコミュニケーションが多いこと	・送迎を保護者をお願いしているため、送迎時にご家庭の様子や、学校や他事業所等での様子を都度聞くことができる その際、必要に応じて別途時間を設けてご相談に乗ることで、丁寧に対応ができるようにしている ・連絡ノートも用意し、書面でもご様子を伺ったり、ご相談事を記載してもらったりしている	・保護者とのコミュニケーションをさらに密に取っていくと同時に、他事業所や学校とのコミュニケーションも深めていく より生活全体を把握していくことで、その子の課題やニーズを適切に捉えるとともに、連携を強めていくことでより統一的な支援ができるようにする
2	実体験をする機会が多いこと	・机上やデジタルの学びではなく、直接触れたり見たり聞いたりしながら学ぶことを大切にしている ・野菜の栽培を行い、日々のお世話、収穫の体験をすること、また実際に調理に携わることで食の広がりへ繋げている ・近隣の八百屋さんやスーパー等でお買い物をする機会や、公共交通機関の利用する機会等を設けており、お買い物や移動の実践の経験を積めるようにしている。	・デジタル化や、ICT化が進んでいる中でも、時代の変化等に関わらず、こどもたちにとって必要な実体験での学びを、さらに大切にしてい ・お金の扱いや、お買い物のやり取り、道路の危機管理や交通ルール等、実際に体験していくことで学べる機会をより充実させていく。
3	生活に密接した支援をしている	・運営しているカフェでのお手伝いを実施することで、人との関わりや、お掃除、配膳等の家事スキルに繋げている ・こどもたちが意欲的に日常生活動作を習得していけるように、制作や調理を通して手先指先を動かしたり、道具の操作を経験したりしている。	・「クッキング」の活動を今後さらに充実させていくことで、調理にまつわる、買い物を通したお金の扱い、計量を通した数の概念理解、ひとつのものをみんなで作り上げる際の物の貸し借りや協力すること等、様々なことを意欲的に学べるようにしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	発信力が弱い	・SNSやHP等の活用が最大限にできていない ・個人情報の管理との兼ね合いで、活動の様子等の発信が難しい場面がある	・インスタグラムやHPをより活用していき、ご利用者や、入園を希望される方に知ってほしい情報を発信していく ・新たなSNSツールや発信方法を検討し、開拓していく ・公式ラインの導入を予定。保護者への情報発信もよりスムーズになるように実施していく。
2	こどもに対する家族の対応力向上のための「ペアレントトレーニング」等や家族が参加できる研修の場の提供及び情報提供	・保護者との繋がりを作る機会や、学びの場の提供が少なかつた	・次年度は前年度と比べて保護者会を多く実施することで、保護者同士の交流や繋がりを作るようにする ・日々の送迎時のお話をさらに充実させていき、ご家族の子育てに関する悩みの解消や、対応力向上に繋がるようにする
3			